

展示

大田区 初開催 無料

＝日本で初めての＝

女性報道写真家



笹本恒子 写真展

「100歳のファインダー」から

日本で初めての女性報道写真家である笹本恒子さんは大正3（1914）年生まれで、100歳を超えた今も制作意欲が衰えることはありません。

今回の写真展は、女性の社会進出がまだ十分でなかった時代に、様々な分野で個性を輝かせ時代をリードしてきた女性たちの姿を生き生きと伝える作品を集めました。

美空ひばりさん、杉村春子さん、宇野千代さん、メイ牛山さんなど20数点…人間性と時代の空気を感じます。

ぜひご鑑賞ください。



資料提供：長野県須坂市教育委員会

2018年

展示期間

7/26 木 ~ 8/26 日 9時 ~ 21時

展示場所

エセナおおた 1階展示コーナー

主催 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

笹本恒子：プロフィール

1914（大正 3）年東京生まれ。日本初の女性報道写真家。

1940（昭和 15）年、財団法人写真協会に正式に入社、報道写真の道に入る。戦後、千葉新聞の記者を経てフリーとなり、激動の昭和に生きる人々の取材を続ける。

1950 年、日本写真家協会創立時に会員となる。その後、現場を離れるも約 20 年の活動休止の時期を経て 1985 年に 71 歳で国内を代表する著名な女性有名人を集めた写真展「昭和史を彩った人たち」で再び写真家として完全復帰した。その後は現役として精力的に活動している。

2011（平成 23）年、吉川英治文化賞、日本写真協会賞受賞。

2014（平成 26）年、写真展「笹本恒子 100 歳展」「100 人の女性たち」を開催。

2016（平成 28）年に写真界の世界的な賞である「ルーシー賞」を受賞、笹本さんに贈られたのは「ライフタイム・アチーブメント部門」で、厳しい時代を、自立心を持って生き抜いた女性を写し出した」と評価された。

写真集には、『恒子の昭和』『100 歳のファインダー』、著書には『好奇心ガール、いま 97 歳』『97 歳の幸福論。』『お待ちになって、元帥閣下』『99 歳、現在進行形ね。』など多数。

主催・問合せ先

〒143-0016 大田区大森北 4-16-4
大田区立男女平等推進センター

「エセナおおた」

（JR 大森駅から徒歩 8 分）

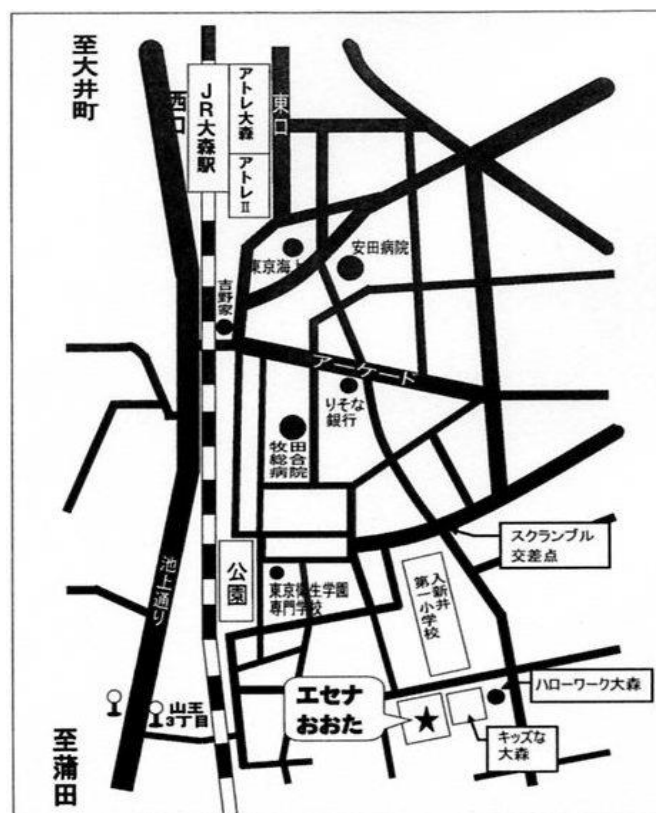
電話 03-3766-4586

FAX 03-5764-0604

E-Mail escena@escenaota.jp

エセナおおた

検索



JR 京浜東北線 大森駅より徒歩 8 分
駐車場はありません。